

2012年4月 豊橋図書館をリニューアルしました!

文学部3年 平山 陽子

【開架室1階】

今年度から、豊橋図書館にラーニングcommonsスペースが設置されました。ラーニングcommonsとは、会話を禁じないグループで作業できる空間のことです。

図書館というと、静かであり、あまり話をしてはいけないという感覚が私自身にありました。そのため、学習のためであれば話したりしてよい空間というものが出てとて驚きました。その空間が出来たことで、グループ発表の相談や意見交換などを、図書館の資料を使いながら出来るようになったのは斬新だと思います。特に、禁帯出の資料を使いたいときなどは、効果的に使えてよいと思います。

勾玉型の机を動かし、円形などの好きな形で使えることや、ホワイトボードなどを活用できる部分も、多人数で話し合いや資料を閲覧するためにはいいと思います。実際に、私もグループ発表についての話し合いで、ラーニングcommonsの場を利用しました。机を動かして円形で利用しまし

文学部・図書館情報学専攻の
有志による
「図書館好きの学生の会」
代表：平山 陽子さんのレポートです。

たが、以前に利用されていた四角形の机より周囲を見ながら話しやすくなり、楕円形の机より人との距離感が近く感じるため、話しやすい感覚がありました。

一方で、ラーニングcommonsは実際に活用されているのか、と思うときもあります。図書館を見ていると、ちらほら会議で使っている学生さんもありますが、以前と変わらない使い方をしている人も時折見かけます。周りに話を聞いてみると、「図書館は静かにしないと」という考えからあまり積極的に活用できずにいるようです。また、実際に使ってみても、話しづらい雰囲気のままであることも否定できません。少しずつラーニングcommonsの考えが広まって、活用のしやすい空間に近づいていけば、図書館の新たな一面を見出していけるのではないかと思います。



▲地域政策学部の荒川先生による、ラーニングcommonsスペースを利用した授業風景。学生同士の利用だけでなく、ゼミや少人数授業時の利用もできます。ぜひ、カウンターへお問い合わせください。



【開架室3階】

開架室の1階をラーニングcommonsスペースにしたことにより、3階をサイレントフロアに変更しました。静かに個人学習をする際には、こちらをご利用ください。



【図書館入口】

入退館ゲート横に、リフレッシュコーナーを設けました。こちらではペットボトルや水筒など、フタ付きの飲み物を飲むことができます。

リニューアルした豊橋図書館をどんどん利用してください!